

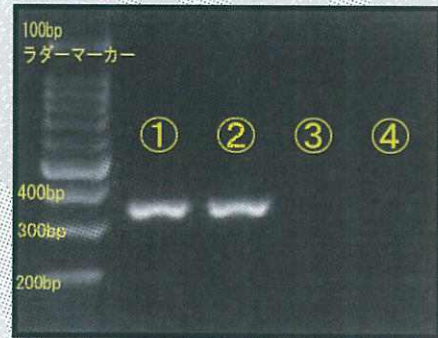
株式会社 ユーキ商会 御中



検証試験結果報告書

分析結果

実験内容：抗ノロウイルス効果の検証
検体名：Gespa水 80ppm
処理時間：5分
検査方法：RT-PCR法
受付日：平成20年1月24日



電気泳動写真

(ノロウイルス陽性の場合は344bpの位置にバンドが出現)

検証項目

結果

① 対照区 (ノロウイルス懸濁液)	陽性 (+)
② 対照区 (精製水添加処理)	陽性 (+)
③ 試験区 (Gespa水 80ppm 添加処理)	陰性 (-)
④ 試験区 (Gespa水 80ppm 添加処理)	陰性 (-)

試験区ではノロウイルス遺伝子が検出されなかった。
よって、本検証試験条件下において、検体 (Gespa水 80ppm) の抗ノロウイルス効果が確認された。

<※試験の詳細は別紙参照>

◇本分析結果は、提出された試料に関するものであり、試料の母集団の属性について証明するものではありません。

◇弊社は当判定結果に限り責任を負うものであり、分析結果の取り扱い或いは分析結果によって生じる問題について関与するものではありません。

分析責任者

平野

株式会社 ユーキ商会 御中

【試験結果報告書別紙】

- <検証目的> 抗ノロウイルス効果の検証
- <試験材料> ノロウイルス・・・糞便由来ノロウイルス(Norovirus) <NV遺伝子2群に属するもの>
- <検体名> Gespa水 80ppm
- <試験施設> ビジョンバイオ株式会社内研究室(福岡県久留米市百年公園1-1)
- <試験期間> 平成20年1月24日～平成20年2月18日

写真番号	検証検体の内容
①	ノロウイルス懸濁液(500 μ l)
②	精製水添加処理(ノロウイルス懸濁液100 μ l+精製水400 μ l)
③、④	Gespa水 80ppm添加処理(ノロウイルス懸濁液100 μ l+ Gespa水 80ppm 400 μ l)

<備考> ・Gespa水 80ppm添加処理(③及び④)の試験区に関しては試験精度の担保として
並行検査を実施した。

・②～④での各処理時間は全て5分とした。

<試験の流れ>

